

USER MANUAL

BBC Symphony Orchestra Professional

目次

はじめに	1
ダウンロードとインストール	4
SPITFIRE APPの設定	6
専用プラグイン	7
概観	8
プリセット・セレクタ	10
メイン・コントロール	12
シグナル・ミキサー	13
テクニック・セレクタ	16
エフェクト	19
テクニック・エディタ	21
トップ・メニュー	23
資料	30
本製品のレコーディング	32
マイク・シグナル	33
テクニック	37
付録	42
FAQとトラブルシューティング	42
テクニック、マイク、ミックス	48
デフォルトのCCマッピング	63

はじめに

BBCスタジオと世界的に有名なBBC交響楽団とのパートナーシップにより、弊社はこれまでにないサンプル・ライブラリを生み出しました。これは、驚くべき技量を持つプレイヤーたちの音楽的な相乗効果を捉えたものです。90年の演奏と録音の歴史を誇る一座が、ロンドンの有名なMaida Vale Studios (BBCSOの本拠地であり、Beatles, Hendrix, Bowieも訪れた場所!) で見事に録音されたのです。これまでに挑んだ中で最も広く野心的なプロジェクトとして、このライブラリは作曲家にとって夢 (ストリングス、ブラス、ウッドウインド、パーカッションが、受賞歴のある専用プラグインから奏でられる) のようなものです。

動作環境

Mac

- macOS 10.15~12
- 最小: 2.8GHz i5 (クアッドコア)、8GB RAM
- 推奨: 2.8GHz i7 (6コア)、16GB RAM、Apple Silicon、64bit DAW

Windows

- Windows 10 およびWindows 11 (最新のサービスパック、64ビット)
- 最小: Intel Core 2.8GHz i5 (クアッドコア)、8GB RAM
- 推奨: Intel 2.8GHz i7 (6コア)、16GB RAM
- 64bit DAW

- インストール時に必要なディスク容量 26 GB
- 専用プラグイン (AU, VST, VST3, AAX)

⚠ 最新の対応状況については製品ページをご確認ください。

完全に一体であるサウンド

初めて、私たちはオーケストラをまるごとキャプチャーしました。精度高く音楽的な親和性を発展させた優れたプレイヤーたちが、週に何度も練習し、最もチャレンジングな管弦楽曲を共に演奏することで、真に一体となったサウンドが創り出されています。

BBC Symphony Orchestra (BBC交響楽団) は、世界最古のエンターテインメント組織であり、世界的な信頼と尊敬を誇るBBCの音楽的臓腑です。1世紀近い伝統を誇るこの楽団は、Sir Adrian Boult, Arturo Toscanini, Sir Colin Davisといった歴史的指揮者を擁し、BBC Promsをはじめとする新しいクラシック音楽や作曲家を支持し、世界中のコンサート・ホールを完売させています。すべての音は、豊かな音楽の歴史を持つ世界クラスのレコーディング・スペース、Maida Vale Studiosで専属的にサンプリングされています。1909年に建設されたこのスタジオは、BBCの最も初期の施設のひとつで、第二次世界大戦中はBBCニュースの中心であり、1934年以降はBBC交響楽団の本拠地となっています。

PROエディション

全てのレベルの作曲家や音楽クリエイターのための普遍的なスタート地点として作成された BBC Symphony Orchestraは、DISCOVER, CORE, PROFESSIONALの3つのエディションで提供されます。PROFESSIONALは、ワールドクラスのMillenniaプリアンプで録音された55種類の楽器(グループとソリストを含む)と、各旋律楽器用の33のレガートを含む418の奏法、そして驚異の20シグナルを収録した、ワールド・クラスのオーケストラ音楽を作曲するための決定的で包括的なコレクションです。PROFESSIONALをお持ちの方には、DISCOVERとCOREが無料でご利用いただけます。

私たちの画期的なモード切替技術により、BBCSOの各エディションを相互に交換可能にし、素早く簡単に楽譜を作成できます。たとえば、DISCOVERで作曲を開始し、COREやPROFESSIONALエディションで完成させられます。これらは、より幅広い楽器、機能、多様性を備えています。逆に、PROFESSIONALエディションで作曲を開始し、共同制作者がそれをDISCOVERで開き、それを再生し(器用に音が置き換えられます)、加筆することが可能です。そうして編集されたものを再度開くと、オリジナルのあなたの曲に共同制作者による加筆がなされており、全ての楽器、アーティキュレーション、信号を欠くことなく聞けるのです。

これは序章に過ぎない

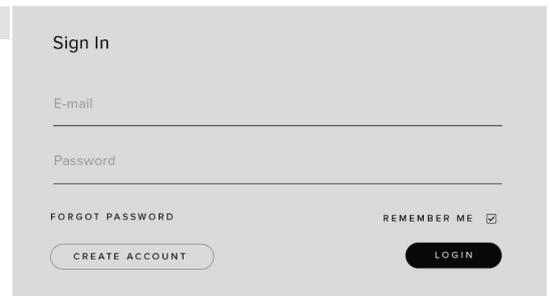
情報提供、教育、エンターテインメントというBBC創設時の価値観は、弊社とこの上なく豊かに共鳴し、このパートナーシップは真にエキサイティングで決定的な瞬間となりました。オーケストラ・サンプル・ライブラリの新たなスタンダードの先には、BBCとの継続的なコラボレーションの青写真があり、それは、未来のオーケストラ音楽や大ヒット・スコアを生み出す準備が整った音楽家のコミュニティに、オンラインとライブでリソースを提供するものです。BBC Symphony Orchestraは、その始まりに過ぎません。

ダウンロードとインストール

Spitfire Audio Appを[ダウンロード](#)すると、アプリを通じてライブラリをダウンロードできるようになります。

THE SPITFIRE AUDIO APP

アプリを起動して、弊社のWebサイトと同様にログインしてください。



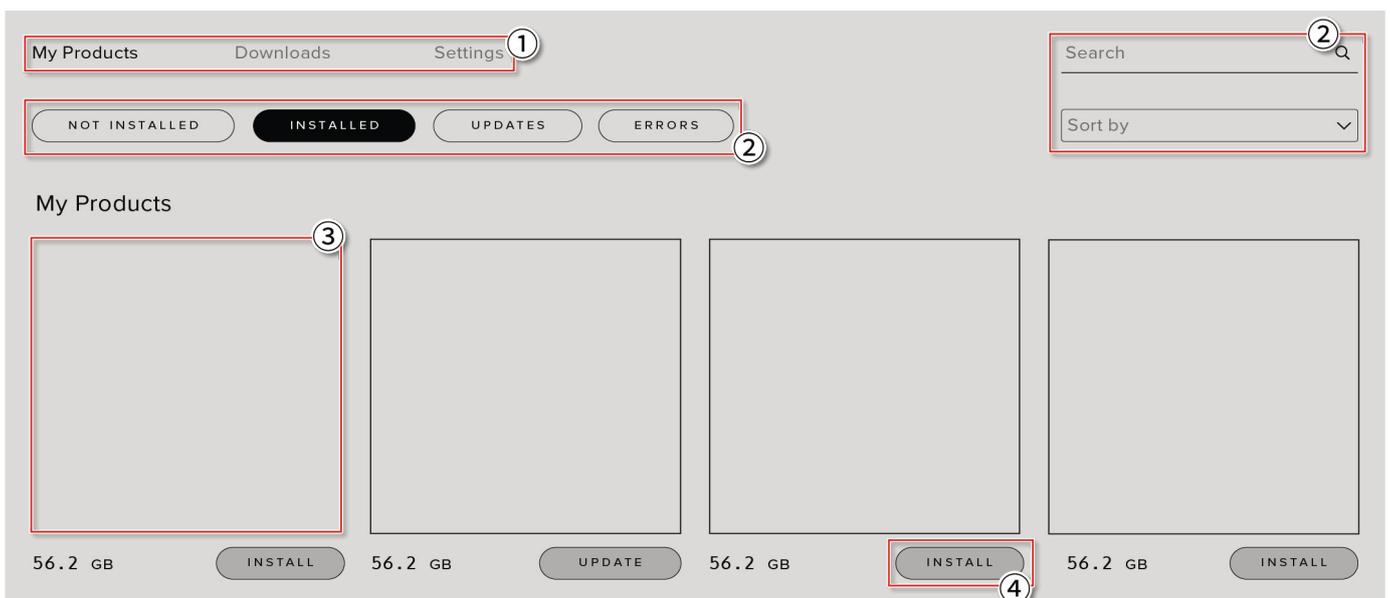
Sign In

E-mail

Password

[FORGOT PASSWORD](#) [REMEMBER ME](#)

[CREATE ACCOUNT](#) [LOGIN](#)



My Products Downloads Settings ①

NOT INSTALLED INSTALLED UPDATES ERRORS ②

Search ②

Sort by

My Products

56.2 GB INSTALL 56.2 GB UPDATE 56.2 GB INSTALL ④ 56.2 GB INSTALL

③

① タブ

デフォルトは**My Products**です。**Downloads**には、ダウンロード中の製品が表示されます。

② フィルタ

フィルタをクリックして、まだインストールされていない製品、インストール済みの製品、利用可能なアップデートが表示されます。再度クリックしてフィルタを解除します。

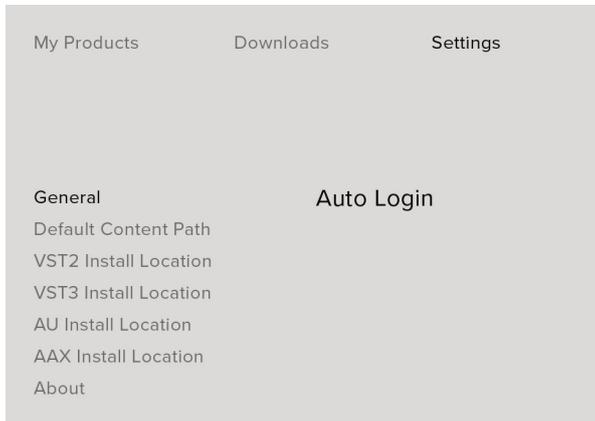
③ ライブラリ

コレクション内のすべてのライブラリとプラグインが、アートワークと共に表示されます。アートワークをクリックすると、製品ページが開きます。システム要件や説明書、リセットや修復オプションなどの情報を見つける際に使用します。

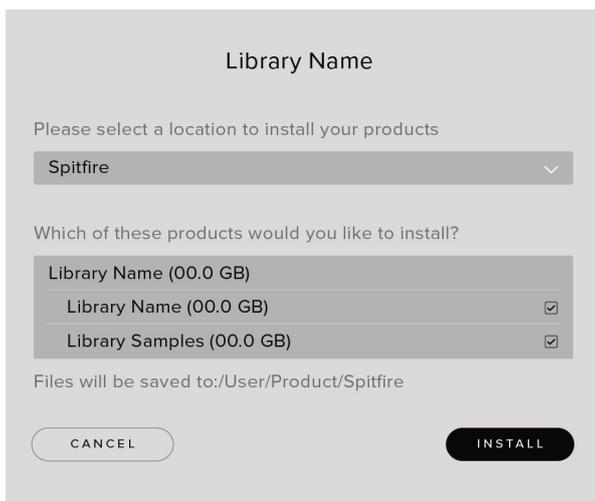
④ [INSTALL]／[UPDATE]

ボタンをクリックすると、ライブラリに移動する代わりに、**My Products**タブから直接ダウンロードを開始できます。ボタンの横には、ダウンロード時のサイズが表示されます。

SPITFIRE APPの設定



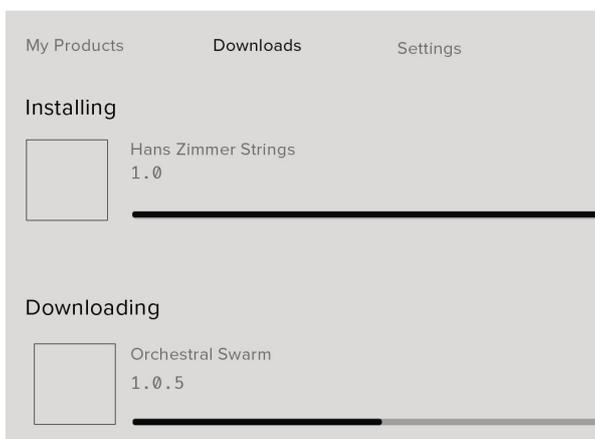
Spitfire Audio Appを初めて利用される場合、まず**Settings**タブを開いてください。ライブラリのダウンロード時のDefault Content (デフォルト・コンテンツ) の場所や、プラグイン (VST2, VST3, AU, AAX) のインストール先を設定できます。**Auto Login**を有効にすると、次回以降のログイン時間が短縮されます。



設定の完了後、[INSTALL]ボタンをクリックします。このボタンは、ライブラリのアートワークの下の**My Products**タブ、または各ライブラリ・ページに表示されます。

クリック後、インストール先を指定します。上述のデフォルト・コンテンツの場所以外に、ここでは任意の場所を指定できます。[HDD Install]選択時にも適切なインストール場所を指定してください。

インストール先が決まったら、[DOWNLOAD]をクリックします。



Downloadsタブが表示されます。他のタブに切り替えて別のダウンロードを開始することもできますが、Spitfire Audio Appは終了しないようにしてください。

専用プラグイン

本製品は、VST, AU, AAX用のまったく新しいプラグインです。

- ⚠ これらの動作は各DAWのバージョンやOSまたはソフトウェアの表示言語によって異なる場合があります。
詳しくはお持ちのDAWに付属する各マニュアル内の該当ページをご確認ください。

LOGIC PRO X

- 新規トラックのダイアログ・ボックスを開きます。
- [ソフトウェア音源]を選択し、[インストゥルメント]ドロップダウンの下を見てください。
- AU Instruments > Spitfire Audio > BBC Symphony Orchestraを選択。

CUBASE

- トラック・ウィンドウを右クリックし、'Add Instrument Track'を選択します。
- [インストゥルメント]ドロップダウンの下のBBC Symphony Orchestraを選択。
- Add Trackを選択。

PRO TOOLS

- 画面上部の'Track'メニューから'New'を選択。
- ポップアップでStereoとInstrument Trackを選択し、'Create'を押します。
- 最初のInsertスロットで、マルチチャンネル・プラグインを選択し、'Instrument'を選択。
- BBC Symphony Orchestraの選択肢を開けます。

概観

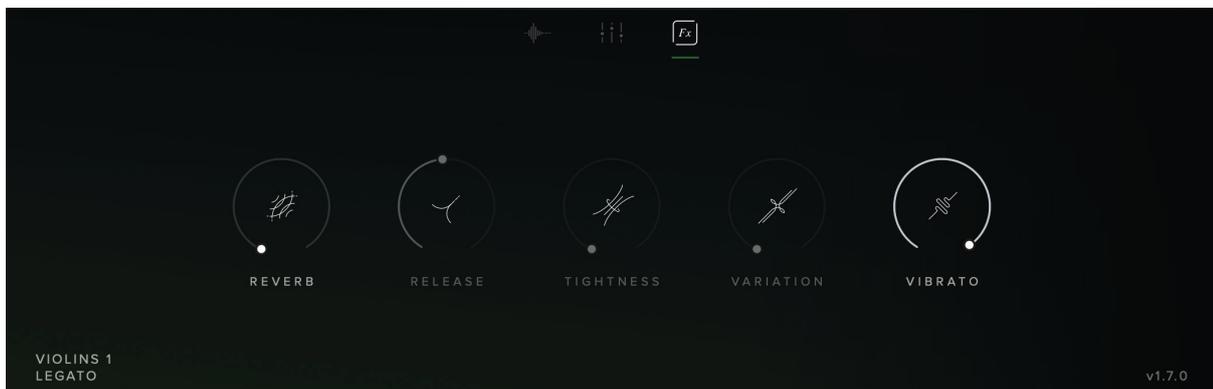


- ① トップ・メニュー
- ② プリセット・セレクタ
- ③ メイン・コントロール
- ④ テクニク・セレクタ

シグナル・ミキサー



コントローラ

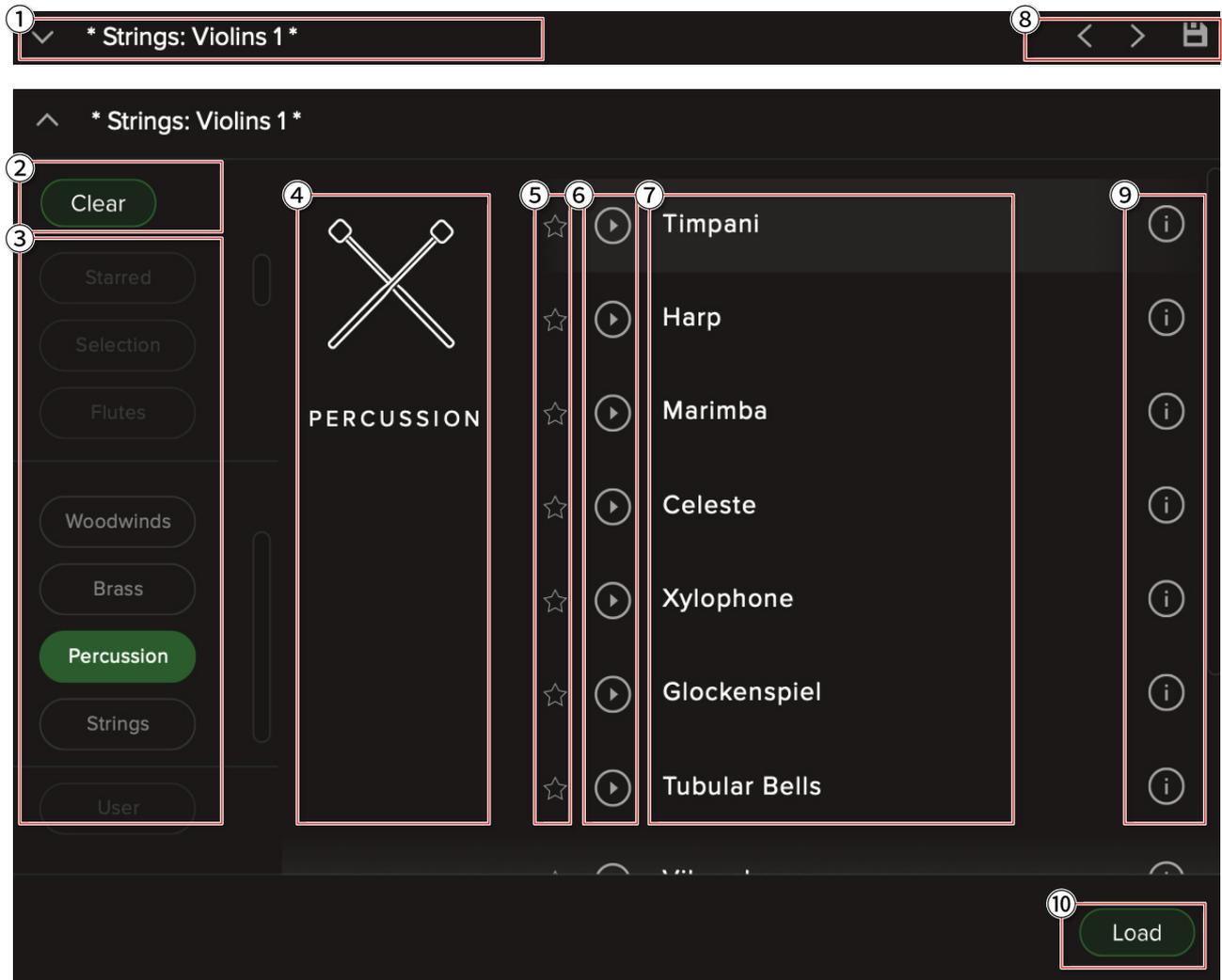


キーボード、INFO (情報)



キーボード上にマウスポインタを置くと、各キーにマッピングされたアーティキュレーションに関する情報が左側に表示されます。例えば、Right/Leftマッピングが有効になっている場合、どちらの手が使用されているかが表示されます。

プリセット・セレクタ



① プリセット名

選択中のプリセットを表示。

② フィルタをクリア

すべてのインストゥルメントをまとめて表示。

③ フィルタ

クリックすると、各フィルタでグループ化されたプリセットのみを表示。

④ インストゥルメント・グループ

利用可能なプリセットをスクロールすると、インストゥルメント・グループがここに表示されます。

⑤ お気に入り

☆ボタンを押して、お気に入りとしてフィルタに追加。

⑥ プレビュー

プリセットを読み込むことなく、そのプリセット音色の短い例を再生。

⑦ プリセット・リスト

プリセット・リストをスクロール表示します。プリセットをロードするには、リスト項目をダブルクリックするか、[Load]ボタンをクリック。

⑧ 前、次、保存

プリセット・ビューを折りたたむと、3つのアイコンが表示。

前(<)と次(>)は、単に次の利用可能なプリセットに移動します(フィルタ有効時、フィルタ結果のプリセット・リストをスクロール)。

保存ボタンをクリックし、プリセットに名前を付けると、Userフィルタの下に表示。

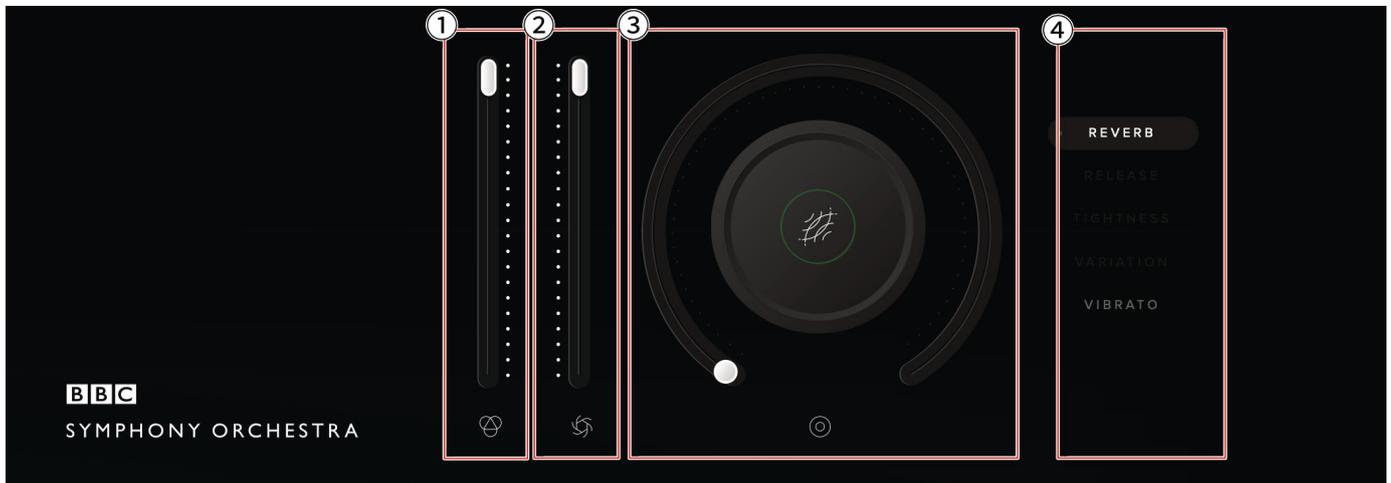
⑨ 情報

[i]アイコンにマウスオーバーすると、プリセットの関連情報を表示。

⑩ ロード

プリセットを選択し、ロードする際に押すボタン。

メイン・コントロール



① ボリューム

一般にExpressionと呼ばれるシンプルなレベル・コントロール。

② ダイナミクス

演奏中のダイナミック・レイヤーを調整。ボリュームと組み合わせて使用すれば、演奏がより音楽的に。

③ ノブ

自由に設定可能なノブで、特定のテクニック（奏法）で使用可能な各種パラメーターをコントロールできます。ノブにマウスオーバーすると黒色になります。

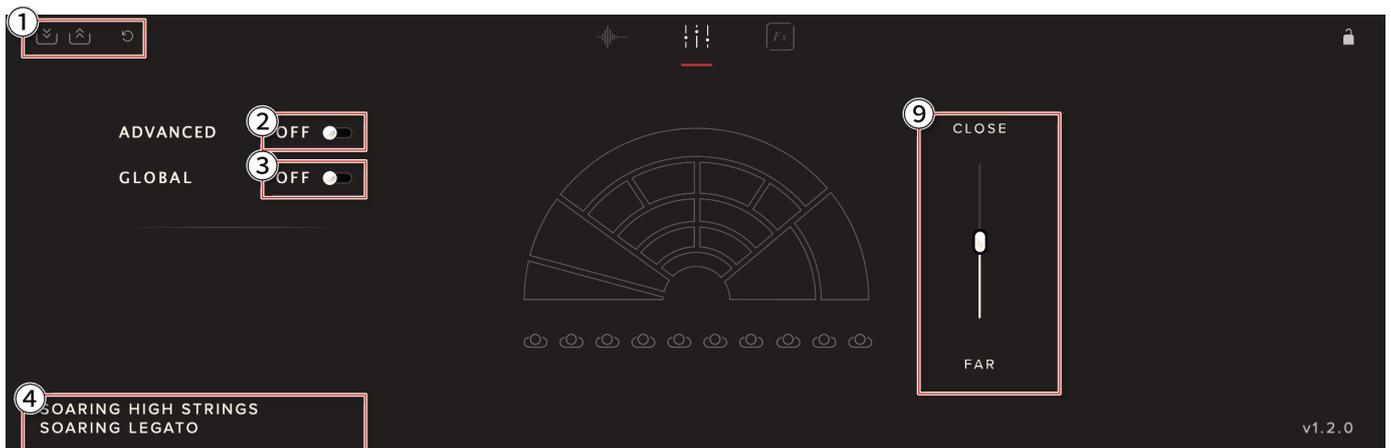
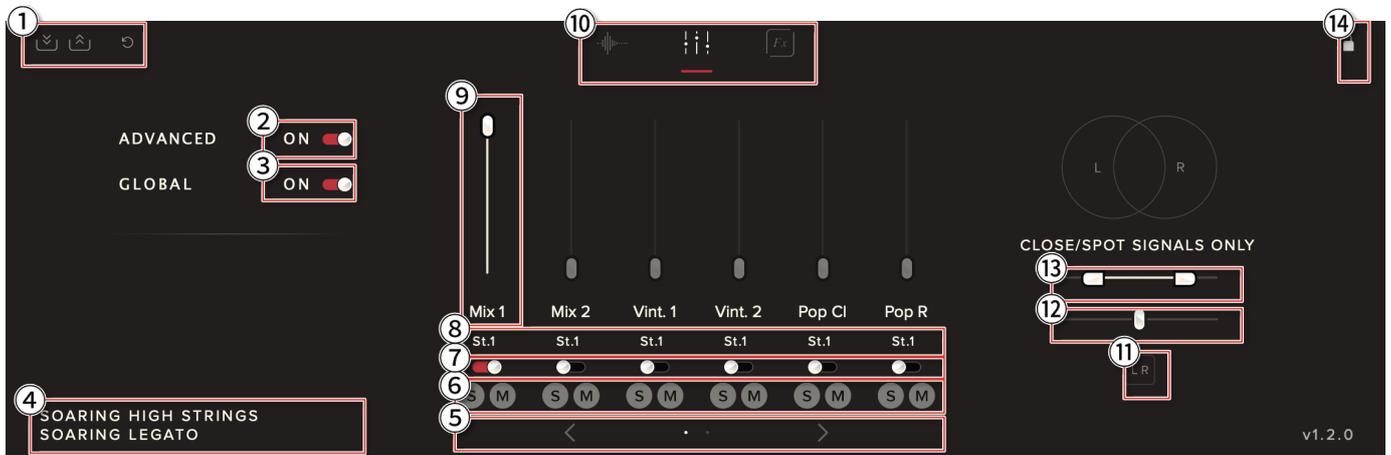
④ 機能の割り当て

クリックすると、利用可能なコントロールのいずれかをノブに割り当てられます。

これらのコントロールは、右クリックして表示されるメニューから設定することで特定のMIDIコントローラにアサインできます。

💡 MIDIコントローラをノブにアサインしたとき、そのMIDIコントローラはノブ自体にアサインされるのではなく、ノブにアサインされたパラメータに紐づけられる点にご注意ください。

シグナル・ミキサー



① ミキサー・プリセット

異なるインストゥルメントやプリセット間でミックス設定を共有する際に便利です。☑️をクリックすると保存され、📁をクリックするとロードされます。

プリセットの名称変更、削除を行うには、OSごとのファイル・システム上で BBC Symphony Orchestra > Presets > Mixとフォルダに移動し、mpresetファイルを編集します。

② 詳細設定

デフォルトでロードされるビュー。Close, Tree, Ambientの各シグナルの音量をフェーダーで操り、楽器の音の近さを調整できます。

③ グローバル

ミキサーに加えた変更が、プリセット内のすべてのテクニックに反映されます。Offにすると、ミキサーへの変更は選択したテクニックのみに影響します。

④ テクニック名

⑤ シグナル・ナビゲーション

左右矢印<>をクリックして追加シグナルにアクセスできます。未使用のシグナルは灰色で表示されます。

⑥ ソロ／ミュート

[S] (ソロ) をクリックすると、そのシグナルのみが再生されます。複数のシグナルの[S]をクリックすると、複数のシグナルを分離して聞くことができます。

[M] (ミュート) をクリックすると、そのシグナルを消音します。複数のシグナルの[M]をクリックすると、複数のシグナルを消音します。

- [S]をShift+クリックすると、複数のチャンネルをソロにすることができます。
- [S]や[M]をAlt/option+クリックするとすべてのソロまたはミュートが解除されます。
 - 💡 これらの動作は、Solo Latch (ソロ・ラッチ ; 後述) を使用して変更できます。
- Ctrl/command+クリックで、レベルを100%にスナップします (そしてシグナルをオンにします) 。

⑦ シグナルのOn/Off

ここでシグナルのOn/Offを切り替えます (フェーダーを上げることでOnになります) 。シグナルをOnにした場合、完全に有効になるまで時間差がありますので、インターフェース左上のLED を注視してください。

⑧ マルチ出力

アクティブな状態でシグナル・フェーダーの下をクリックすると、そのシグナルを別のステレオ出力にアサインできます。DAWでのミキシング時における自由度が向上します。

⑨ シグナル・フェーダー

ここで各シグナルのレベルを調整します。右クリックでMIDIランできます。

⑩ ビュー選択

各機能ビューを切り替え。各機能については該当項を参照。

⑪ 左右チャンネルの反転

左右のチャンネルを入れ替えます。

⑫ パン

ステレオ・フィールド内での近接シグナルとスポット・シグナルの位置を調整します。

⑬ ステレオ幅

近接シグナルとスポット・シグナルのステレオ幅を調整します。右クリックでMIDIランできます。

⑭ ロック

ミキサーをロックし、ミキサーへの変更を禁止します。MIDIコントローラによる変更も防げますが、ミキサーのロックを解除するとすぐにコントロールがアクティブになってしまうのでご注意ください。

テクニック・セレクト



① テクニック・スイッチャー

クリックしてテクニックを選択。Shift+クリックで複数のテクニックを選択できます。左上の赤い点は、再生されるテクニックを示し、アウトラインは、このページ上での他のオプションからの設定変更を示します。

② ビュー選択

各機能ビューを切り替え。各機能については該当項を参照。

③ テクニック・ナビゲーション

8つ以上のアーティキュレーションが使用可能な場合に表示されます。右矢印>をクリックして、追加のテクニックにアクセスできます。

④ キースイッチ調整

クリック&ドラッグでキーボードのキースイッチを左右に移動します。

⑤ ロック

テクニック・セクションがロックされ、不要な変更を防ぐことができます。

⑥ テクニック・トリガー

様々なパラメータを使用してテクニックをトリガーできます。

KEYSWITCH	キーボードのキーで各テクニックを選択。選択されたキーは、未選択のテクニックでは緑色、選択されたテクニックではオレンジ色で表示されます。
CC RANGE	コントロールのCCと値の範囲(または単一の値)でテクニックを選択。
VEL. RANGE	演奏の強さに応じてテクニックを選択。ソフトに演奏するときはロングを、ハードに演奏するときはピチカートをトリガーするとよいでしょう。
MIDI CHANNEL	入力されるMIDIチャンネルに基づいてテクニックを選択。
SPEED	演奏速度に応じてテクニックを選択。特定のテクニックに切り替えるためのノート間の時間間隔を指定してください。

⑦ アクティブ

テクニックの切り替えを "NORMAL" と "LATCH" で切り替えます。

NORMAL	次のキースイッチが押されるまで、そのアーティキュレーションを維持。
LATCH	キースイッチのキーを押している間だけ、そのアーティキュレーションを維持。

⑧ ラウンドロビン

繰り返されるノートが機械的で不自然に聞こえないようにする手法。同じノートを演奏するたびに、同じ音程、同じアーティキュレーションの別のサンプルが順番に鳴ります。ここでは、そのバリエーション数を調整できます。

⑨ トランスポートでリセット

DAWのトランスポートの再生ボタンを押すたびに、ラウンドロビンのバリエーションがリセットされるようになり、毎回同じ再生結果が得られるようになります。

⑩ キーからリセット

キースイッチを使ってラウンドロビンをリセットできます。ここではそのキースイッチを選択。

⑪ オプション

NEIGHBOUR ZONE RR	隣の音から音を借用し、ピッチに合わせて移調することで、ラウンドロビン数を稼ぎます。
LAYER X2	ラウンドロビンを2つ重ねて音を厚くします。ラウンドロビンの1/2のペアの後に3/4のペアを再生するため、ラウンドロビン数は実質的に半分になります。
LAYER X2 (NO SKIP)	上記と同様ですが、1/2のペアの後に2/3のペアが続くため、ラウンドロビン数は保持されます。
LAYER +2	演奏されたキーの2つ上のサンプルをラウンドロビンとして使用します。サンプルは再生に適したピッチに移調されます。
LAYER -2	演奏されたキーの2つ下のサンプルをラウンドロビンとして使用します。サンプルは再生に適したピッチに移調されます。

⑫ トランスポーズ

1半音単位で上下にトランスポーズします。このコントロールはサンプルをストレッチするのではなく、入力された MIDI ノートをトランスポーズします。

サンプルを調整するには、TUNE ノブを使用します。

⑬ 両手レイアウト

オン/オフを切り替えて、キーボードの両手レイアウトを有効/無効にします。

⑭ テクニック・エディタ

テクニック・エディタを開き、プリセットのカスタマイズや編集を行います。

エフェクト



① ビュー選択

各機能ビューを切り替え。各機能については該当項を参照。

② テクニック名

③ リバース

サウンドにリバースを追加します。

④ リリース

リリース・トリガーの音量を変更。ロング・テクニックにのみ適用されます。

⑤ タイトネス

ショート・ノートの始まりは、楽器の「音」の始まりではないことがよくあります。このコントロールは、ノートをよりタイトにしますが、リアリズムを損なう恐れもあります。

リアリズムとタイトさを両立するためには適度なタイトネスを設定した上で、DAW上のトラックに対してマインス値のディレイを設定します。お使いのDAWのマニュアルも参照してください。

⑥ バリエーション

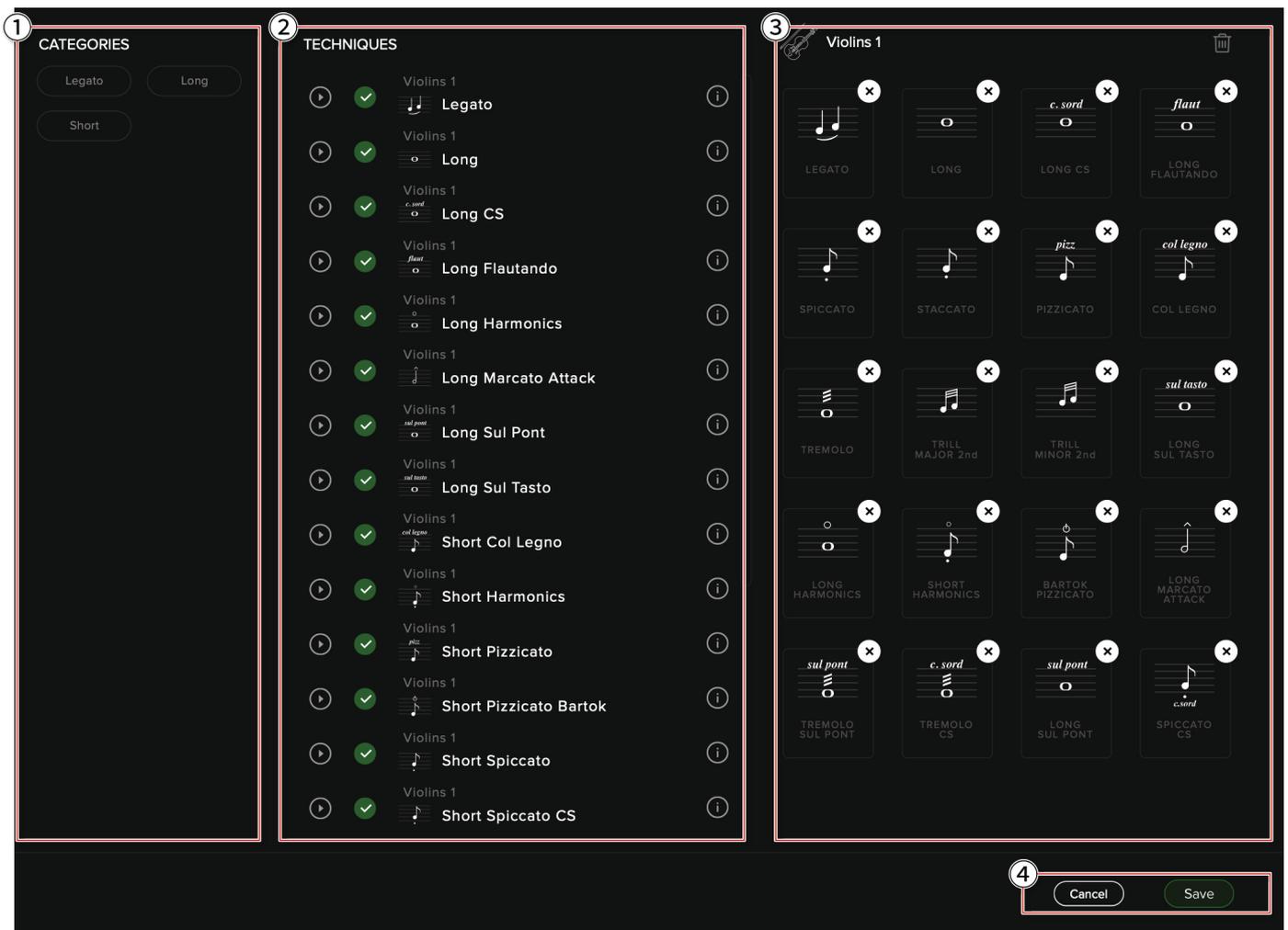
特定のパッチでは、同じテクニックの異なるバリエーションがトリガーされます。例えば、"Multi-tongue"パッチでは、値を大きくすることで、double-tongued, triple-tongued, quadruple-tonguedに切り替えられます。

⑦ ビブラート

ビブラートのないサンプル (senza) とフル・ビブラート (molto) のサンプルをクロスフェードします。

テクニック・エディタ

テクニック・セレクタの⑭鉛筆アイコン  をクリックすると、現在のプリセットからテクニックを削除したり並べ替えるエディタが開きます。



① カテゴリー

特定のプリセットで利用可能なすべてのテクニックをフィルタリングできます。

② テクニック

各プリセットで利用可能なすべてのテクニックが表示されます。[+]をクリックすると、現在のプリセットにテクニックを追加できます。

③ テクニック・アレンジャー

現在のアーティキュレーションが表示されます。クリックしてドラッグすると、クリック&ドラッグで順番を並べ替えできます。右上隅の[×]をクリックしてプリセットからテクニックを削除、上のゴミ箱アイコンをクリックしてすべての奏法を完全に削除します。

④ キャンセル／保存

編集が完了したら[Save] (保存) をクリックします。保存したくないときは[Cancel] (キャンセル) を選択すると、元の設定に戻ります。

トップ・メニュー



① LED

インストゥルメントがロードされると緑色に点灯します。

② CPU メーター

CPUに負荷がかかると、メーターの隣が赤くなります。

③ DISKメーター

ドライブへの負荷が100%に近い、または100%を越す場合、高速なドライブの導入をご検討ください。

④ メモリ

使用中のRAMの容量を表示します。プリセットのロード時、メモリにロードされているインストゥルメントを表示します。

⑤ ボイス数

使用されている発音数を表示します。

⑥ リフレッシュ

インストゥルメントをリフレッシュします。Alt/option+クリックでプラグイン全体をリフレッシュします。MIDI ノートがハングアップしていたり、システム内のサンプルを移動した際に使用してください。

⑦ モード切替

COREとPROの両方のバージョンをインストールしている場合にのみ使用できます。製品を切り替えるには、ここをクリックしてください。

⑧ MIDIチャンネル

インストゥルメントを制御するMIDIチャンネルを設定します。anyを選択すると、インストゥルメントはすべてのMIDIメッセージに反応します。

⑨ チューニング

ノブを動かして半音単位でチューニングします。Alt/option+クリックするとデフォルトに戻ります。

⑩ パン

ステレオ・フィールドで出力シグナル全体を左右にパンします。Alt/option+クリックすると中央値に戻ります。

⑪ ボリューム

インストゥルメント全体の音量を調節します。

⑫ プリセット設定

① ダイナミクス動作

ダイナミクス・フェーダーの動作を指定。異なるレイヤーをトリガーする際に弾くその強さを指定します。ダイナミクスにマッピングされたベロシティでは、ショート・ノートのベロシティをモジュレーション・ホイールでコントロールできます。

- FULL VELOCITY RANGE
- VELOCITY MAPPED TO DYNAMICS
- COMPRESSED VELOCITY HIGH
- COMPRESSED VELOCITY LOW

② ベロシティ

コントローラのタッチに合わせて4つのベロシティ・カーブから選択。

③ CC マッピング

- [RESET]: 当該インストゥルメントのすべてのCCマッピングがデフォルトに設定。
- [CLEAR]: プラグインのCCマッピングをすべて削除。

④ ショート・リリース

リリース・サンプルを調整。

- TIMED: ノートの長さが300ms未満のときリリース・トリガーを再生し、元のサンプルを節約。
- UNTIMED: ノートの長さに関係なくリリース・トリガーを再生。
- NONE: ワンショット。

⑤ テンポに同期

有効にするとトレモロ奏法がBPMに同期します。



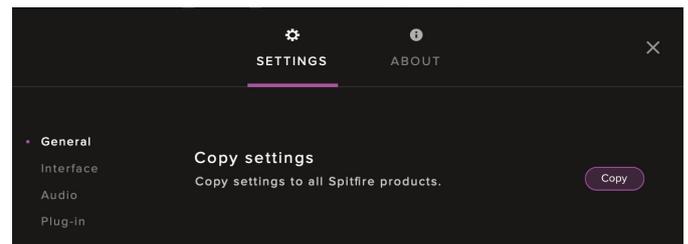
⑥ ソロ・ラッチ

- ON: ミキサーの複数チャンネルのソロ・ボタンを併用可能。
- OFF: ソロ・ボタンは単一チャンネルのみで機能。

⑬ プラグイン設定

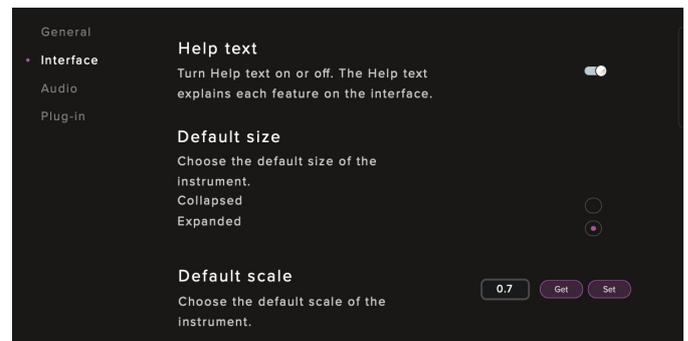
Copy settings (設定のコピー)

コントローラの共通設定を他のSpitfireプラグインにコピーします。



Help text (ヘルプ・テキスト)

プラグインの左下にパラメータ情報を表示します。



Default size (デフォルト・サイズ)

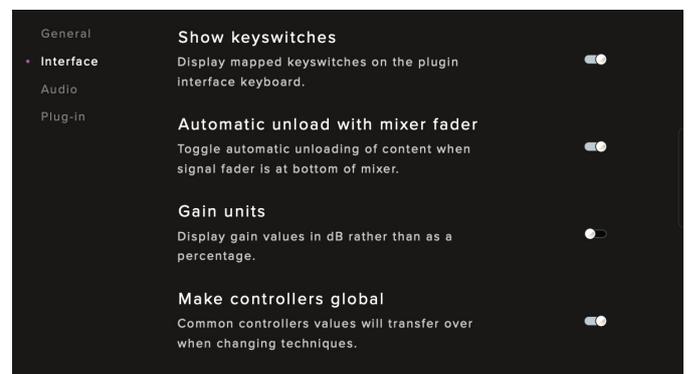
インストゥルメントがデフォルトで折りたたまれた状態で開くか、展開された状態で開くかを設定します。

Default scale (デフォルト・スケール)

プラグインUIを開いたときの大きさ。[Get]を押して現在のスケールを設定するか、値をタイプしてから[Set]と[Save]を押してください。

Show keyswitches (キースイッチ表示)

有効にすると、複数のテクニックを持つプリセットは、利用可能なキースイッチを赤で、選択中のテクニックを黄色で表示します。



Automatic unload with mixer fader (ミキサー・フェーダーでアンロード)

フェーダーを完全に下げた時に、RAMからデータをアンロードするようになります。

Gain units (ゲイン単位)

ゲインをパーセントではなくdBで表示できます。

Make controllers global (コントロールをグローバルに)

テクニックを切り替えてもコントローラの共通値を保持します。

Disable host automation (ホスト・オートメーション無効)

DAWからのホスト・オートメーションの有効／無効を切り替えます。

Change knob drag type (ノブのドラッグ・タイプを変更)

ノブをドラッグ操作するときのマウスの動作を変更します。

Disable warning from missing samples (サンプルの欠落による警告の無効化)

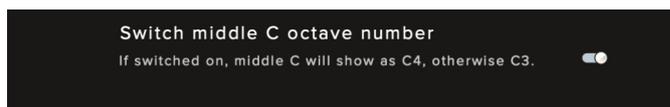
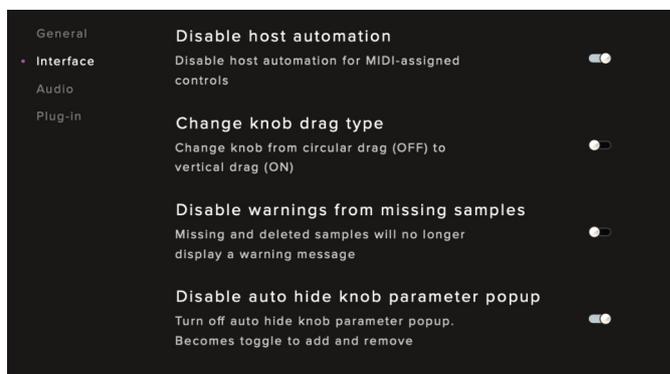
ライブラリのコンテンツが欠落している場合に表示されるプラグイン左上のエラーを非表示にします。

Disable auto hide knob parameter popup (ノブのパラメーター・ポップアップの自動非表示)

有効の場合、ノブをクリックすると常にコントロールメニューが表示されます。

Switch middle C octave number (ミドルCのオクターブ・ナンバーを切り替え)

ミドルCの値をC3とC4の間で変更します。異なるMIDI規格を使用するDAWで、キースイッチの表示を合致させる際に使用してください。

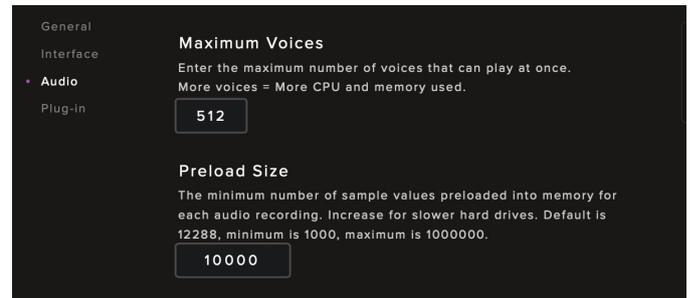


Maximum Voices (最大ボイス数)

一度に演奏できるボイスの最大数を入力。発音数が多いほどCPUとメモリの使用量が増えます。

Preload Size (プリロード・サイズ)

各オーディオ録音のためにメモリにプリロードされるサンプル値の最小数です。ディスク・ドライブが遅い場合は値を増やしてください。デフォルトは12288です。

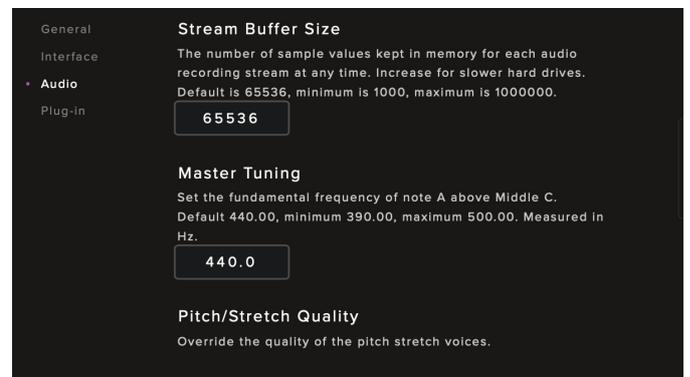


Stream Buffer Size (ストリーム・バッファ・サイズ)

各オーディオ録音ストリーム(サンプル)がメモリに保持されるサンプル値の数。低速のディスク・ドライブでは値を大きくしてください。

Master Tuning (マスター・チューニング)

プラグインのデフォルト・チューニングを変更します。例えば、A = 440HzまたはA = 432Hz。



Pitch/Stretch Quality (ピッチ/ストレッチ・クオリティ)

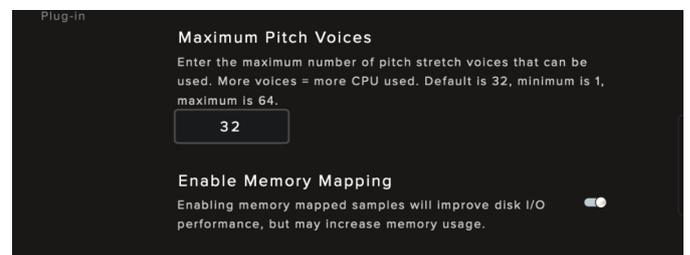
デフォルトのピッチ/タイム・クオリティを調整して、パフォーマンスを向上させたり、オーディオ・クオリティを改善することができます。使用するライブラリによっては非対応です。

Maximum Pitch Voices (最大ピッチ音色)

一度にトリガーされるボイス数を制限します。値が低いほどCPUの負荷を軽減します。

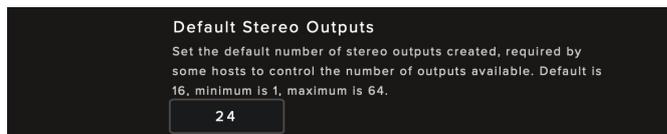
Enable Memory Mapping (メモリ・マッピングの有効化)

Windowsマシンではオフにするとパフォーマンスが向上します。



Default Stereo Outputs (デフォルト・ステレオ出力)

マイク・ルーティングのデフォルトの出力数。



Default preset (デフォルト・プリセット)

プリセット名をクリックし、リストからお好みのプリセットを選択してください。



資料

ストリングス (弦楽) セクション

1ST VIOLINS & LEADER	G3	C#7	16 players
通常、弦楽器セクションの中で最も大きく、予想される音域も最も広い。指揮者の左隣に座り、首席奏者はオーケストラの「リーダー」と呼ばれます。第1バイオリン。			

2ND VIOLINS & LEADER	G3	C#7	14 players
第1バイオリンとまったく同じ楽器ですが、第1バイオリンの右隣、ビオラの左隣に座り、やや「サポート」的な役割を果たします。第2バイオリン。			

VIOLAS & LEADER	C3	F#6	12 players
バイオリンに似た形状ながらそれより大きい楽器です。指揮者のやや右前方に座り、より単純で「ベダリング的」なハーモニック・ラインを演奏することが多い。			

CELLI & LEADER	C2	Bb5	10 players
弦楽器の中で最も汎用性が高く、非常に低い音からハツとする高音まで、幅広い音域を奏できます。指揮者の右、ベースの前に位置します。			

CONTRABASSES & LEADER	C1	F#3	8 players
指揮者の右、チェロの後ろに位置する巨大な楽器。本製品で収録されたCBは、すべてローCを張った楽器ゆえに広い音域を使用できます。			

ブラス (金管) セクション

SOLO TRUMPET & a4	E3	C6	3 players
ソロとa4。金管楽器の花形。中音域の清らかでアンセミックなソロ・ラインから高音域の痛烈なマリアッチまで。ホルンとのオクターヴ・ユニゾンも素晴らしい。			

SOLO HORN & a4	E2	F5	4 players
ソロとa4。金管楽器の中で最も重厚で高貴な存在。チェロのような音域の広さと音色の多様性をもって、ホルンを金管合唱団の主役と言う人も多いでしょう。			

SOLO TROMBONE & a3	G1	D5	3 players
ソロとa3。低いダイナミクスでは温かみや深みがあり、強く吹くと唸るような音色に素早く切り替わる、多用途の金管楽器。ソロや伴奏に最適。			

BASS TROMBONE a2	E1	G4	2 players
ボア・サイズが異なるため、テナー・トロンボーンとは音色が異なります。低音のバッセージに最適ですが、テナー・トロンボーンとのユニゾン・ブレンドも可能です。			

CONTRABASS TROMBONE	E1	G4	1 player
あまり使われませんが、素晴らしい楽器です。膨大な肺活量を必要とするので、低音の長いドローンを指示するときには注意が必要です！			

TUBA	D1	E4	1 player
チューバほど高潔な楽器はありません。ファットなボトムエンドからチョコレートのような甘いハーモニー、そして奈落の底から吠える猛獣まで。			

CONTRABASS TUBA	D1	C4	1 player
コントラバス・チューバは、それより小型のチューバに比べて明瞭さを欠きますが、オーケストラの真の巨人です。超低音や巨大な長音に最適です。			

CIMBASSO	E0	E3	1 player
近年、その砕け散るような荒々しさが人気が高まっています。トロンボーンやチューバとダブらせればモンスター級の低音に！			

ウィンド (木管) セクション

PICCOLO	D5	C8	1 player
フルートの半分の大きさで、表記よりも1オクターブ高い音を出します。フルートの中で最も音量が大きく、最も高音の楽器です。			

SOLO FLUTE & a3	B3	C7	3 players
Cフルートは、ダイナミックで多彩な楽器。甘く叙情的なメロディーを奏でたり、セクション・ワークにも適しています。			

BASS FLUTE	C2	C4	1 player
逸品。美しいピロードのような響きを持ち、フルート・ファミリーを低音域まで広げます。ドラマチックな音楽で神秘性と深みを引き起こします。			

SOLO OBOE & a3	B3	F6	3 players
ソロとa3。ダブルリードの楽器で、他の木管に比べるとダイナミックさに欠けます。リリカルで美しく、'時代'を感じさせます。明るいセクションのテクスチャーにも最適です。			

COR ANGLAIS	E3	A5	1 player
Englishhornとも。オーボエと混同されがち。同じようにトップラインを扱いますが、豊かさがあります。洗練されておらず予測しやすい面も。記譜より5度低く聞こえます。			

SOLO CLARINET & a3	D3	E6	3 players
ソロとa3。シングルリードで、風格ある音色が特徴。ソロで使用すると、'時代'を感じさせる音色を奏でられます。			

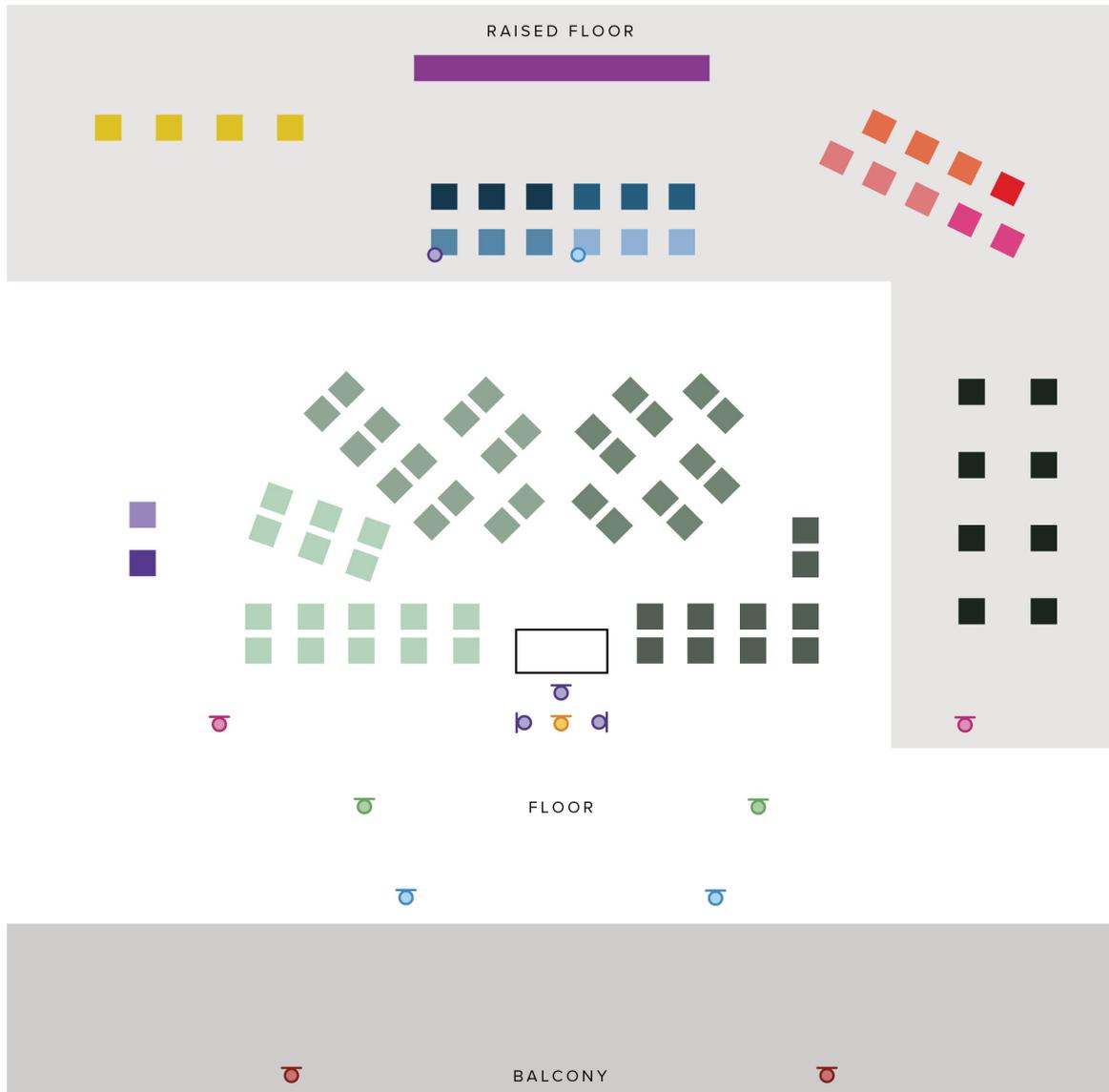
BASS CLARINET	Bb1	E5	1 player
静かに吹くとスムーズでリッチ、強く短く吹くとシンセサイザーのような、驚異的なまでに音の表情が切り替わります。記譜の1オクターブ+全音下で鳴ります。			

CONTRABASS CLARINET	Bb0	C4	1 player
馴染み薄いものの、リッチな楽器。コントラバスの下に置いて、複雑なアンダートーンを加えられます。記譜の2オクターブ+全音下で鳴ります。			

BASSOON & a3	Bb1	D5	3 players
ソロとa3。万能楽器の一つで、喜劇風にスタッカートで使われがち。ストラヴィンスキーが「春の祭典」で証明したように、心震わす旋律を奏でることも。			

CONTRABASSOON	C1	Bb3	1 player
オーケストラで最も低い音を出し、豊かな低音を出すこともあれば、部屋を揺るがすような低音を出すこともあります。			

本製品のレコーディング



- | | | | | |
|------------|------------|-------------|---------------|------------|
| Tree | Violin I | Flute | French Horn | Celeste |
| Outriggers | Violin II | Oboe | Trumpet | Harp |
| Ambient | Viola | Clarinet | Trombone | Percussion |
| Mono | Cello | Bassoon | Bass Trombone | |
| Sides | Contrabass | Piccolo | Tuba | |
| Balcony | | Cor Anglais | | |

マイク・シグナル

MONO

昔ながらのサウンドのためのマイキング。指揮者の頭の後ろに設置することで、リアルなモノラル・ピックアップを実現。

LEADER

セクション・リーダーの近くに設置するコンデンサー・マイク。一般的なミックスでは使用しませんが、セクションを小さく聴かせたいときに便利です。

DECCA TREE

3本の無指向性マイクを伝統的なデッカツリー型に配置し、指揮者の頭上高くに設置。楽器のフォーカスを維持しつつ、ホールを強く表現。ミックスの起点となることが多いマイクです。

OUTRIGGERS

オーケストラの中間、デッカツリーと同じライン上に設置された2本の無指向性マイク。ミックスに広がりを持たせるためにツリーと組み合わせて使用します。

AMBIENT

2本の無指向性マイクを部屋の後方、OUTRIGGERSより高い位置に設置し、素晴らしいルームアンビエンスを得ます。5.1 サラウンド・ミックスや、ステレオ・ミックスに空間を加えたい場合に最適。

BALCONY

ホール後方、バルコニーの高い位置に設置された2本の無指向性マイク。5.1 サラウンドミックスや、ステレオ・ミックスに大きな空間を加えたい場合に最適。より強いアンビエンス。

STEREO SECTION

2本のColes 4038マイクをステレオ配置し、ミュージシャンの頭の高さに近づけました。より近い音で、異なる雰囲気サウンドを得たい場合に最適。TREEやAMBIENTと共用するとソロ楽器に最適ですが、複数の楽器に使用すると同じパンニングになるため注意が必要です。

MIDS

金管楽器、木管楽器、パーカッション・セクション上部に配置されたステレオ・ペア。近接マイクとツリー・マイクの間ミッド・ピックアップとして使用。ほとんどのミックスに適し、近接と空間のバランスに優れます。

SIDES

オーケストラの端に配置される2本の無指向性マイク。DECCA TREEやOUTRIGGERSと同じライン上に配置。Dolby Atmosミックスや5.1ミックスで極端な拡がりを加えるのに最適。

ATMOS FRONT

オーケストラの前方高い位置に設置された2本の無指向性マイク。Dolby Atmosミックスで、ミックスの前方に高さを加える際に使用。

ATMOS REAR

オーケストラの後方の高い位置に設置された2本の無指向性マイク。Dolby Atmosミックスで、後方に高さを加える際に使用。

CLOSE WIDE

セクションの近接マイク。このマイクは、シグナルを簡単に動かせるよう、最もコントロールしやすいように、できるだけ分離した状態でステレオ・イメージを横切るようにパンされます。

近接マイクの数によって、ステレオ・フィールドの占有スペースは変化します。

- たとえばソロ・フルートでは、1本のマイクが中央配置。
- ホルン等で2本のマイクを使用する際、左側と右側の両方。1L, 2R。
- フルート a3等で3本のマイクを使用する際、スペース全体を使用。1L, 2C, 3R。

ステレオ・パンナー (バランス・パンナーではない点に注意) を使えば、好きな場所に信号を集めたり移動したりできます。ポップスでの使用時に活用してください。

CLOSE

各セクションの標準的な近接マイクで、最高の近接サウンドを得るためにその場に自然に配置。ベースとなるサウンドの一部として、ルーム・マイクと共に使用。

SPILL

5つのスピル (または「ブリード (かぶり) 」) シグナルを用意しています。使用されていないマイクから、さらなる広がりや自然な「空間」を追加します。このシグナルは、セクションごとにダイヤルすることも、「フル・ミックス」としてダイヤルすることも可能。

例えば、Solo Hornで"Sp. Str"をダイヤルすると、ストリング・セクションの近接マイクがミックスに追加されます。"Sp. Full"をダイヤルすると、オーケストラ全体の近接マイクが追加されます。

MIX 1

Jake Jacksonのミックスで、よく使われるマイク・ポジションのバランスを取ったもの。出発点として最適！

具体的には、DECCA TREE, OUTRIGGERS, AMBIENT, BALCONY, MIDS (ストリングスは除く), CLOSEの各シグナルをミックスしています。

MIX 2

コンプレッション、EQ、リバーブを加えた、Jake Jacksonの2つ目のミックスです。

これは特にDECCA TREE, OUTRIGGERS, AMBIENT, BALCONY, SIDES, ATMOS FRONT, STEREO, MIDS, CLOSEの信号をミックスしたものです。

彼のミックスはどちらもSPILLシグナルを使用していません。

テクニック

LEGATO AND LEGATO (EXTENDED)

サンプル楽器でいうレガートとは、ある音から次の音に移る楽器の音をとらえるテクニックのことです。このディテールをとらえることで、リアルさが増しますが、モノフォニック（単音）で演奏する必要があります。

重なる音をトリガーするには、前の音を鳴らしながら次の音を鳴らす必要があります。このようにノートを重ね合わせさえすれば、エンジンは、あなたが'legato transition'をトリガーしようとしていると認識します。

本製品では、さまざまな種類のトランジションを録音しました。

Strings以外で'Legato (extended)' テクニックが使用可能になっている場合、これは、あなたの演奏に反応する、演奏可能なShortノートがパッチに組み込まれていることを意味します。キーボードで短い音を弾くと、Shortノートがトリガーされます。弦楽器では(Extended)と示されていないなくても、この機能が自動的にプログラムされています。

ほかにもExtendedパッチには別のタイプのトランジションがあります。例えば、Flute Legato (Extended)には、演奏可能なRunが記録されており、演奏速度に応じてトリガーされます。

ストリング・ファミリーの中でも、いくつかの特定のトランジションが収録されています。

PORTAMENTO

ある音から別の音へ、中間音を定義することなく「滑らせる」奏法です。これは、異なる弦をまたぐ大きな音程でよく使われます。低いベロシティでのトランジション時にトリガーされます。

SLURRED

または'Fingered'。最も基本的なトランジション・タイプで、奏者は指を追加／削除するだけで、弓は変化しません。高いベロシティでのトランジション時にトリガーされます。

LONG (+CS)

ありふれたロング・ノートで、標準的な持続音です。これは基本的な演奏スタイルで、ビブラートの有無にかかわらず収録されています。LONG CS (Con Sordino) は、このパッチのミュート・バリエーションです。ブリッジに小さなゴム製ミュートを取り付け、弦に音の減衰効果を与えます。

FLAUTANDO

ソフトな「フルートのような」音。多くの場合、弓は指板の近く、または指板上に置かれ、通常の弓弾きとは全く異なる印象を与えます。「ハーモニクス風」と評することもあります。より「ガラス的」で繊細な、ノン・ビブラートのサウンドへと導く際に用いられます。

SPICCATO (+CS)

本製品のスピッカートでは、弓が弦に当たって跳ね返るような、美しい「タイトな」音を目指しています。これにより、短いSTACCATISSIMOとしてだけでなく、速く短い音の連続やオスティナートにも使用できるサウンドが生まれます。

STACCATO

記譜法上のスタッカート (Staccato) は、「短く、離れた」演奏スタイルを指します。サンプルでは通常、単体の短音となります。

PIZZICATO (+ BARTOK)

指で弦をはじきます。BARTOK PIZZICATOは、弦が指板に戻ってくるほど強く弾くことで、特徴的なパーカッシブな音が出ます。奏者の手にマメを作らせたくなければ、ご利用は控えめに。

COL LEGNO

「木製の」という意味です。弓をひっくり返し、スティック (棹) 部分で弦を叩いて奏でます。メインの弓は高級品である場合もあるため、通常、奏者は廉価な練習用の弓を持参して使用します！

SUL PONT

‘sul ponticello’の略で、「駒の上」の意味。駒のすぐ近くで弓を弾くため、甲高いエッジの効いた音が出ます。黒板を引っ掻くようなイメージです。

TREMOLO (+ CS & SUL PONT)

トレモロとは、左手の単音で保ちつつ弓を素早く動かすものです。ソフトに弾くときらめくような効果があり、ラウドに弾くと非常にアグレッシブになります。CSはミュートのバリエーション、SUL PONTはスル・ポンティチェッロのバリエーションを指します。

TRILLS

トリルとは、奏者が左手で2つの音程を素早く交互に鳴らすことです。演奏のアクセントとして使用したり、ソフトに演奏して、美しい"雲"のような質感を作り出すこともできます。

SUL TASTO

指板上で弓を弾き、より細く繊細な音色を出します。FLAUTANDOとは異なって「フルートのような」または「ハーブのような」音色を要求されないため、柔らかく繊細でありながら「ノーマル」な音色を奏でられます。

HARMONICS

開放弦での自然ハーモニクス以外に、押弦位置より完全4度上の音程を軽く押さえることで、2オクターブ上の人工ハーモニクスを奏でます。開放弦の自然倍音列と区別して「人工」と称されます。ショートとロングのテクニックがあります。

MARCATO ATTACK

音の出だしが非常に重く、急なアクセントで演奏されます。

STACCATISSIMO

最も短い音。スタッカートと似ていますが、よりキレのある短い音。

MARCATO

マルカート・アタックとは異なり、弦楽器に特化したものではありません。短いノートの中では最も長いノートで、ノートの出だしの丸い形を維持しながら、やや強めのアタックを出します。

ファンファーレのパッセージでの最も長いノートと考えてください。

CUIVRE

フランス語で「生意気な」の意味。通常よりもエッジの効いた、鼻にかかった攻撃的なサウンドで演奏するスタイルを指します。そのため、通常は音量が大きくなります。場合によっては、耳をつんざくような最大限の音量で演奏してもらうこともあります。金管楽器における"トップ・レイヤー"と考えてください。さらに強いサウンドを求めるのであれば、高音にサチュレーションを加えるとよいでしょう。

SFORZANDO

またはSfz。力強いアクセントを表します。本製品のパッチでは、アクセントの強い音からすぐに柔らかい音になります。記譜上のSfpに似ています。

FLUTTER

演奏中に口で巻き舌することで、特徴的な「震えた音」を鳴らします。

MULTITONGUE

弊社独自のものです、お気に入りの1つです。ダブル、トリプル、クアドラプルのtonguedノートを収録しており、variationスライダーで選択します。キーボードを強く叩くと長めのアクセントのある最終音を得られ、ソフトに叩くとタイトな最終音を得られます。このコントロールの組み合わせがこのパッチの汎用性を高めています。

RIPS / FALLS

ターゲットとなる音程まで速くスweepするリップ、ターゲットとなる音程から速く下がるフォールの2種。variationスライダで速度を選択します。

LONG (MUTED)

長い持続音にミュートを加え、静かな音色にしたもの。コメディに使われます。

STACCATISSIMO (MUTED)

短く鋭い奏法。ミュートを加えて引き締まった音。

MARCATO (MUTED)

ミュートを加えた長めのShortノート。出だしが急で、減衰は緩やかです。

付録

FAQとトラブルシューティング

Q: システム要件は何ですか？

⚠ 最新の対応状況については製品ページをご確認ください。

Q: プラグインの設定をデフォルトに戻したいのですが。

以下のディレクトリにある.settingsファイルを削除して、設定をデフォルトにリセットできます。

Mac

Users/<ユーザー名>/Music/Spitfire Audio

Windows

C:¥Users¥<user>¥name¥AppData¥Roaming¥Spitfire Audio

Q: プリセットのリストが空です。

ライブラリ・フォルダを移動した場合、Spitfire Audio Appの**Locate Library**機能を使用することで解決できます。ライブラリの再認証が必要な場合、Spitfire Audio Appの**Repair**機能を使用してください。

Q: ライブラリ左上に赤い感嘆符 (!) が表示されています。

感嘆符をクリックすると詳細なログが表示されます。Spitfire Audio Appの**Repair**と**Locate Library**機能を使用して問題が解決する可能性があります。解決しない場合は、spitfireaudio.com/supportのサポートチーム (英語) までご連絡いただき、ログを添付してください。

Q: 複数台のコンピューターへのインストール。

弊社製品には2つのライセンスがあり、メインとモバイルの2台のコンピューターにダウンロード、インストールできます。ライブラリをハード・ドライブで購入された場合、Spitfire Audio Appでダウンロードを完了する前に、ドライブの内容をインストール先のマシンにコピーしてください。ライブラリをダウンロードした場合は、ライブラリ・フォルダを2台目のマシンにコピーし、Spitfire Audio Appの**Repair**と**Locate Library**機能を使用してください。

Q: Kontaktのサイド・パネルにライブラリが表示されない。

Spitfire Audio独自のアプリ (スタンドアローン、プラグイン) は、KontaktやNative Access上で表示されません。

Q: インターネットに接続されていないマシンでのライブラリ認証。

インターネットに接続されていないマシンでは当該ライブラリを認証できません。認証はインターネット接続されたマシン上でSpitfire Audio Appを通じて行います。

Q: 製品の再ダウンロード方法。

Spitfire Audio Appから行えます。ライブラリ全体のダウンロード、または最新のアップデートの両方をリセットする方法は次の通りです。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から **Reset** を選択し、 **Reset Entire Download** (フルダウンロードの場合) または **Latest Update** を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。所有するすべてのライブラリについて、このプロセスを繰り返せます。

一定時間内にダウンロードをリセットできる回数には制限があります。リセットの制限を超えた場合は、ご連絡ください。

Q: ダウンロード／インストールの問題

ダウンロードの過程で問題が発生する場合があります。その場合、以下をご確認ください。

- ドライブのフォーマットがFAT32の場合、4GB以上のファイル・サイズは制限されているため、弊社の大きなダウンロード・ファイルがエラーの原因となります。ドライブを再フォーマットするか、別のドライブを使用してください。PCではNTFS、MacではMac OS Extendedをお勧めします。
- 私たちのライブラリが非常に大きなファイルであるため、Spitfire Audio Appが圧縮ファイルの展開やドライブへの配置を行うにあたり長い時間を要することがあります。クラッシュしたのか、ファイルの処理中かが判断しきれない場合は、インストール開始時に選択したインストール・フォルダにアクセスしてください。すべてが正常に動作している場合は、フォルダ(またはそのサブフォルダの1つ)にさまざまなファイルが表示されます。
- もしダウンロードが止まってしまったり、中断したまま再開されない場合は、spitfireaudio.com/supportのサポートチーム(英語)まで、お使いのオペレーティング・システム、お住まいの国、自宅か職場か、お使いのISP、お使いのコンピュータとインターネットの間にプロキシ・サーバーやファイアウォールがあるかどうかを合わせてお知らせください。

Q: ダウンロード速度について

私たちのライブラリはAmazon S3サーバーでホストされており、通常は非常に高速ですが、トラフィックが特に混雑する特定の時間帯に、ISPが接続速度を制限する可能性があります。

混雑の少ない時間帯にダウンロードを実行したままにしておくと十分なダウンロード速度を期待できます。Spitfire Audio Appのダウンローダーは可能な限り帯域幅を使用し、最速の速度を提供することを目的としており、ピークに達するまでに数分かかる場合があります。

Q: 購入前のデモについて

現在、製品のデモは提供していません。

私たちのYouTubeチャンネルにアクセスすると、私たちのすべての製品に関する詳細な情報を含む多くのウォークスルーを見ることができます！

Q: Spitfire Audio Appにライブラリが表示されません

Spitfire Audio Appにログインして、**Installed**にも**Download Ready**にも購入済みの製品が表示されない場合、別のメール・アドレスで購入された可能性があります。過去に購入した他のメール・アドレスを確認すると、見つからない製品が見つかるかもしれません。そうではなく、数年前に購入された製品である場合は、サポート・チケットを作成し、お客様のアカウントのメール・アドレスと、紛失した製品に関連するシリアル番号をお知らせください。また、複数のアカウントを統合して、購入された製品をまとめることも可能です。

より多くの情報があればあるほど、迅速な復旧が可能となります！

Q: 製品のアップデート方法

弊社製品のダウンロードは、Spitfire Audio Appが選択したフォルダにダウンロードされることが大前提です。弊社製品に最適なファイル・パスはシンプルです。ただし長いファイル・パスを指定した場合はエラーの原因となることがあります。サンプル・ドライブ>Spitfire Audioのようなパスが理想です。

またダウンロードやアップデート時、Spitfire Audio配下の実際のフォルダを指定せず、Spitfire Audioフォルダ自体を必ず指定してください。

Q: 最新のアップデートの再ダウンロード方法

Spitfire Audio Appに、ダウンロードをリセットする機能が追加されました。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から **Reset** を選択し、 **Reset Entire Download** (フルダウンロードの場合) または **Latest Update** を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。

他のアップデートについても、このプロセスを繰り返すことができます。

Spitfire Audio Appにダウンロードをリセットするオプションが表示されない場合は、spitfireaudio.com/info/library-manager/ から最新版のアプリをダウンロードしてください。

Q: ダウンロード・リンクがなかなか送られてこない

当社では、すべての注文はまず不正チェック処理を経由しており、処理に20分ほど要します (ブラック・フライデーなどの繁忙期には1時間ほどかかることもあります)。この段階で注文が引っかかった場合、手動で注文チェックを行うため、注文処理は最大で24時間遅れる場合があります。

ご注文後、すぐに送付される注文確認メールは、お客様のご注文が弊社システムに正常に記録され、お支払いが正常に行われたことを確認するものです。サポートにご連絡いただく前に、迷惑メール・フォルダのご確認もお忘れなく。

Q: 異なるOS間でのデータの転送

はい、ライブラリ・フォルダを2台目のマシンにコピーし、Spitfire Audio App の **Repair** と **Locate Library** 機能を使用できます。ダウンロードの大部分は別のマシンで行えますが、認証プロセスを完了するためにはインターネット接続が必要である点にご注意ください。

Q: Mac OSX 10.9でのダウンロード

本製品のインストールに必要なSpitfire Audio Appは、Mac OSX 10.10以降にのみ対応しています。

Q: バグの報告

バグを発見された場合は、関連する情報を添えてご連絡 (英語) ください。

- 見つけたバグの説明
- バグが発生しているスクリーン・キャスト (ビデオ)、またはオーディオの例
- プリセット名やライブラリ名など情報が詳細であるほど、問題の真相を究明するのに役立ちます。

Q: 変更履歴 (CHANGELOG) の所在

すべてのバグフィックスと改善点をリストしたHTMLの変更履歴は、製品のドキュメント・フォルダにあります。

Q: 払い戻し／返品ポリシーについて

ダウンロード／インストール・プロセスを完了しておらず、14日以内に購入された場合は、返金／返品が可能です。まだシリアル番号を登録していない場合であってもインストールを完了された場合、返金と返品をお受けできません (使用許諾契約をご確認ください)。ハードディスク・ドライブのご注文の返金は、ドライブが弊社から発送される時点まで可能です。これは通常、ご注文から数日を要します。

Q: パスワードを忘れてしまいました

パスワードをお忘れの場合は、spitfireaudio.com/my-account/login/の[forgot your password?] (またはこれに該当する日本語表記) をクリックしてください。もし過去に2つ以上のアカウントの統合を依頼したが忘れてしまった場合、統合を依頼されたメール・アドレスでパスワードの再発行が機能しない可能性があります。この場合は、お名前と、弊社が知っていると思われるメールアドレスをサポートまでご連絡ください。

テクニック、マイク、ミックス

INSTRUMENTS

STRINGS

VIOLIN 1 LEADER

- LEGATO (PORTAMENTO & SLURRED)
- LONG
- LONG CS
- LONG FLAUTANDO
- SPICCATO
- STACCATO
- PIZZICATO
- COL LEGNO
- TREMOLO
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG SUL TASTO
- LONG HARMONICS
- SHORT HARMONICS
- BARTOK PIZZICATO
- MARCATO

VIOLINS 1 (16)

- LEGATO (PORTAMENTO & SLURRED)
- LONG
- LONG CS
- LONG FLAUTANDO
- SPICCATO
- STACCATO
- PIZZICATO
- COL LEGNO
- TREMOLO
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG SUL TASTO
- LONG HARMONICS
- SHORT HARMONICS
- BARTOK PIZZICATO
- LONG MARCATO ATTACK
- TREMOLO SUL PONT
- TREMOLO CS
- LONG SUL PONT
- SPICCATO CS

VIOLIN 2 LEADER

- LEGATO (PORTAMENTO & SLURRED)
- LONG
- LONG CS
- LONG FLAUTANDO
- SPICCATO
- STACCATO
- PIZZICATO
- COL LEGNO
- TREMOLO
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG SUL TASTO
- LONG HARMONICS
- SHORT HARMONICS
- BARTOK PIZZICATO
- MARCATO

VIOLINS 2 (14)

- LEGATO (PORTAMENTO & SLURRED)
- LONG
- LONG CS
- LONG FLAUTANDO
- SPICCATO
- STACCATO
- PIZZICATO
- COL LEGNO
- TREMOLO
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG SUL TASTO
- LONG HARMONICS
- SHORT HARMONICS
- BARTOK PIZZICATO
- LONG MARCATO ATTACK
- TREMOLO SUL PONT
- TREMOLO CS
- LONG SUL PONT
- SPICCATO CS

VIOLA LEADER

- LEGATO (PORTAMENTO & SLURRED)
- LONG
- LONG CS
- LONG FLAUTANDO
- SPICCATO
- STACCATO
- PIZZICATO
- COL LEGNO
- TREMOLO
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG SUL TASTO
- LONG HARMONICS
- SHORT HARMONICS
- BARTOK PIZZICATO
- MARCATO

VIOLAS (12)

- LEGATO (PORTAMENTO & SLURRED)
- LONG
- LONG CS
- LONG FLAUTANDO
- SPICCATO
- STACCATO
- PIZZICATO
- COL LEGNO
- TREMOLO
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG SUL TASTO
- LONG HARMONICS
- SHORT HARMONICS
- BARTOK PIZZICATO
- LONG MARCATO ATTACK
- TREMOLO SUL PONT
- TREMOLO CS
- LONG SUL PONT
- SPICCATO CS

CELLO LEADER

- LEGATO (PORTAMENTO & SLURRED)
- LONG
- LONG CS
- LONG FLAUTANDO
- SPICCATO
- STACCATO
- PIZZICATO
- COL LEGNO
- TREMOLO
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG SUL TASTO
- LONG HARMONICS
- SHORT HARMONICS
- BARTOK PIZZICATO
- MARCATO

CELLI (10)

- LEGATO (PORTAMENTO & SLURRED)
- LONG
- LONG CS
- LONG FLAUTANDO
- SPICCATO
- STACCATO
- PIZZICATO
- COL LEGNO
- TREMOLO
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG SUL TASTO
- LONG HARMONICS
- SHORT HARMONICS
- BARTOK PIZZICATO
- LONG MARCATO ATTACK
- TREMOLO SUL PONT
- TREMOLO CS
- LONG SUL PONT
- SPICCATO CS

BASS LEADER

- LEGATO (PORTAMENTO & SLURRED)
- LONG
- LONG CS
- LONG FLAUTANDO
- SPICCATO
- STACCATO
- PIZZICATO
- COL LEGNO
- TREMOLO
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG SUL TASTO
- LONG HARMONICS
- SHORT HARMONICS
- BARTOK PIZZICATO
- MARCATO

BASSES (8)

- LEGATO (PORTAMENTO & SLURRED)
- LONG
- LONG CS
- LONG FLAUTANDO
- SPICCATO
- STACCATO
- PIZZICATO
- COL LEGNO
- TREMOLO
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG SUL TASTO
- LONG HARMONICS
- SHORT HARMONICS
- BARTOK PIZZICATO
- LONG MARCATO ATTACK
- TREMOLO SUL PONT
- TREMOLO CS
- LONG SUL PONT
- SPICCATO CS

WOODWINDS

FLUTE

- LEGATO (EXTENDED — SLURRED & FAST RUNS)
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- TENUTO
- MARCATO
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE

FLUTES A3 (3)

- LEGATO (EXTENDED — SLURRED & FAST RUNS)
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- TENUTO
- MARCATO
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE

PICCOLO

- LEGATO (EXTENDED — SLURRED & FAST RUNS)
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- TENUTO
- MARCATO
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE
- RIPS
- FALLS

BASS FLUTE

- LONG
- LONG FLUTTER
- MARCATO
- STACCATISSIMO
- TENUTO
- TRILL (MAJOR 2ND)
- TRILL (MINOR 2ND)

OBOE

- LEGATO
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- TENUTO
- MARCATO
- MULTI-TONGUE

OBOES A3 (3)

- LEGATO
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- TENUTO
- MARCATO
- MULTI-TONGUE

CLARINET

- LEGATO
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- TENUTO
- MARCATO
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE

CLARINETS A3 (3)

- LEGATO
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- TENUTO
- MARCATO
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE

BASS CLARINET

- LEGATO
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG FLUTTER

CONTRABASS CLARINET

- LEGATO
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG FLUTTER

BASSOON

- LEGATO
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- TENUTO
- MARCATO
- LONG FLUTTER

BASSOONS A3 (3)

- LEGATO
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- TENUTO
- MARCATO
- LONG FLUTTER

CONTRABASSOON

- LEGATO
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG FLUTTER

COR ANGLAIS

- LEGATO
- LONG
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- STACCATISSIMO
- TENUTO
- MARCATO

BRASS**HORN**

- LEGATO
- LONG
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG CUIVRE
- LONG SFZ
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG (MUTED)
- STACCATISSIMO (MUTED)
- MARCATO (MUTED)

HORNS A4

- LEGATO
- LONG
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG CUIVRE
- LONG SFZ
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG (MUTED)
- STACCATISSIMO (MUTED)
- MARCATO (MUTED)

TRUMPET

- LEGATO
- LONG
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG CUIVRE
- LONG SFZ
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG (MUTED)
- STACCATISSIMO (MUTED)
- MARCATO (MUTED)

TRUMPETS A3 (3)

- LEGATO
- LONG
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG CUIVRE
- LONG SFZ
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE
- TRILL MAJOR 2ND
- TRILL MINOR 2ND
- LONG (MUTED)
- STACCATISSIMO (MUTED)
- MARCATO (MUTED)

TENOR TROMBONE

- LEGATO
- LONG
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG CUIVRE
- LONG SFZ
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE
- LONG (MUTED)
- STACCATISSIMO (MUTED)
- MARCATO (MUTED)

TENOR TROMBONES A3 (3)

- LEGATO
- LONG
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG CUIVRE
- LONG SFZ
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE
- LONG (MUTED)
- STACCATISSIMO (MUTED)
- MARCATO (MUTED)

BASS TROMBONES A2 (2)

- LEGATO
- LONG
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG CUIVRE
- LONG SFZ
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE
- LONG (MUTED)
- STACCATISSIMO (MUTED)
- MARCATO (MUTED)

CONTRABASS TROMBONE

- LEGATO
- LONG
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG CUIVRE
- LONG SFZ

TUBA

- LEGATO
- LONG
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG CUIVRE
- LONG SFZ
- LONG FLUTTER
- MULTI-TONGUE

CONTRABASS TUBA

- LEGATO
- LONG
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG CUIVRE
- LONG SFZ

CIMBASSO

- LONG
- STACCATISSIMO
- MARCATO
- LONG
- CUIVRE
- LONG SFZ

PERCUSSION**TUNED CELESTE**

- SUSTAINED
- DAMPED
- DAMPED MEDIUM

HARP

- SUSTAINED
- DAMPED
- DAMPED MEDIUM
- BISBIGLIANDO TREM
- GLISS FX

MARIMBA

- HITS
- ROLLS

CROTALES

- HITS
- HITS BOWED

GLOCKENSPIEL

- HITS
- ROLLS

TIMPANI

- HITS
- ROLLS
- HITS SOFT
- ROLLS SOFT
- HITS HOTRODS
- LONG ROLLS HOTRODS
- HITS DAMPED
- HITS SUPER DAMPED
- HOTRODS HITS DAMPED
- HITS DAMPED SOFT

TUBULAR BELLS

- HITS
- ROLLS
- HITS DAMPED

VIBRAPHONE

- HITS

XYLOPHONE

- HITS
- ROLLS

UNTUNED ANVIL

- HIT
- HIT CHOKED

BASS DRUM 1

- HIT
- HARD STICKS
- HIT DAMPED
- HAND MUTED HIT
- ROLL HARD
- ROLL SOFT

BASS DRUM 2

- HIT
- HIT DAMPED
- ROLL
- SUPER BALL

CYMBAL

- CRASH
- CRASH MUTED
- CRASH HARD STICK
- CRASH HARD STICK MUTED
- ROLL
- BOWED
- CRESCENDO

MILITARY DRUM

- HIT
- RIMSHOT
- SHORT RUFF
- SIDE STICK HIT
- ROLL

PIATTI

- CHOKED HIT
- CLASH HIT
- SHORT ROLL

SNARE 1

- HIT
- RIMSHOT
- SHORT RUFF
- SIDE STICK HIT
- ROLL

SNARE 2

- HIT
- RIMSHOT
- SHORT RUFF
- SIDE STICK HIT
- ROLL

TAM TAM

- HIT DAMPED
- HIT
- ROLL
- BOWED
- CRESCENDO

TAMBOURINE

- HIT
- SHAKE
- ROLL

TENOR DRUM

- HIT
- RIMSHOT
- SHORT RUFF
- SIDE STICK HIT
- ROLL

TOYS

- CASTANETS
- WOODBLOCK
- VIBRASLAP
- COWBELL
- SLEIGH BELLS
- SHORT GUIRO
- LONG GUIRO

TRIANGLE

- OPEN HIT
- HIT MUTED
- ROLL

MICS & MIXES

- MONO
- CLOSE
- TREE
- OUT
- AMBIENT
- BALCONY
- LEADER
- STEREO
- MIDS
- SIDES
- CLOSE WIDE PAN
- SPILL (STRINGS)
- SPILL (WOODWINDS)
- SPILL (BRASS)
- SPILL (PERCUSSION)
- SPILL (FULL)
- MIX 1 (FULL)
- MIX 2 (JAKE JACKSON)
- ATMOS (X2 — FRONT & REAR)

デフォルトのCCマッピング

CC#1	ダイナミクス	CC#22	MIX 1
CC#7	グローバル・ゲイン	CC#23	MIX 2
CC#10	グローバル・パン	CC#24	CLOSE
CC#11	エクスプレッション	CC#25	TREE
CC#17	リリース	CC#26	OUTRIGGERS
CC#18	タイトネス	CC#27	AMBIENT
CC#19	リバーブ	CC#28	MONO
CC#20	バリエーション	CC#29	LEADER
CC#21	ビブラート	CC#30	CLOSE WIDE
		CC#31	STEREO
		CC#33	MIDS
		CC#34	SIDES
		CC#35	BALCONY
		CC#38	SPILL BRASS
		CC#39	SPILL PERCUSSION
		CC#40	SPILL FULL
		CC#41	ATMOS FRONT
		CC#42	ATMOS REAR

⚠ お使いのDAWや環境によっては、上記デフォルトのMIDI CC (コンティニューアス・コントローラ) と動作が合致しない場合があります。必要に応じて、環境にあった設定に調整してください。



BBC Symphony Orchestra Professional 日本語マニュアル

2024 ©Crypton Future Media, Inc. 2024/JUL issue
2024 ©Spitfire Audio Holdings Limited All Rights Reserved.

本書の一部またはすべてを、Spitfire Audio Holdings Limited、またその日本総代理店であるクリプトン・フューチャー・メディア株式会社に無断で複写、複製、転載、翻訳する事を禁じます。内容は予告無しに変更される場合があります。本書に記載されている会社名、商品名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

国内販売元: クリプトン・フューチャー・メディア株式会社
ホームページ: <https://www.crypton.co.jp/>